

高周波誘導溶解炉 仕様書

1. 装置概要

高周波誘導溶解炉は、図1に示すように、(1)制御盤、(2)大型炉、(3)小型炉、(4)冷却水循環装置から主に構成される。

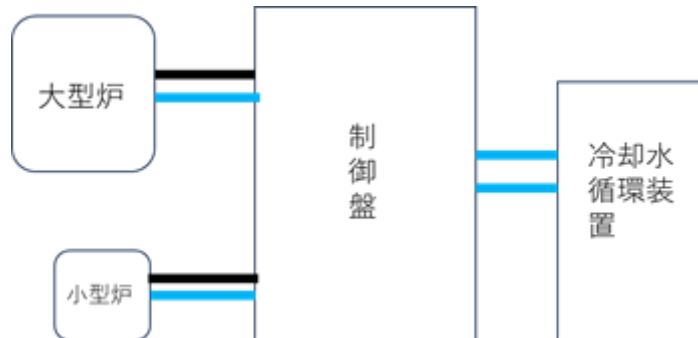


図1 高周波誘導溶解炉の構成概略図

2. 要求仕様

- ①加熱方式は、高周波誘導加熱であること。また、純鉄（融点 1538℃）が溶解出来ること。
- ②外径 230mm×高さ 300mm の坩堝がセット出来る大型炉と外径 125mm×高さ 180mm の坩堝がセット出来る小型炉を備えていること。
- ③大型炉は、炉体を傾斜させて出湯出来る機構を備えていること。
- ④約 10mm 角サイズの原材料でも溶解出来ること。
- ⑤湯漏れ検知センサーが付いていること。
- ⑥出力がデジタル数字で一桁目まで表示され、制御出来ること。
- その他
- ⑦当該装置は、機械電子研究所（以下、当所とする。）の実験 B 棟鑄造実験室の指定範囲に設置すること。
- ⑧入札前に当該物品の搬入、設置、調整等において、問題がないか現場確認を行うこと。

問題が生じた場合、入札前に当所担当者へ通知し、協議を行うこと。

- ⑨当該物品の搬入、設置、調整等は、納入業者の責任で実施し、それに必要な費用は、納入業者の負担とすること。
- ⑩納入時に建物や物品が破損した場合、その修理費用は、納入業者の負担とすること。
- ⑪当所担当者立会いのもと性能検査を行い、全ての仕様が満足していることを確認すること。
- ⑫日本語の取扱説明書を付属すること。
- ⑬検収後1年を保証期間とし、正常な使用において発生した故障は、無償にて修理または交換すること。保守および不具合等の技術的相談に応じるアフターサービスを継続的に行うこと。
- ⑭当該物品の操作、取扱方法について、職員およびユーザを対象とした研修を無償で行うこと。
- ⑮本仕様に明示無き事項については、当所の指示のもと実施すること。
- ⑯当該物品は未使用の新品であること（動作確認での使用は除外）。